



山梨の

皆様と共に…



VENTFORET KOFU HOME TOWN REPORT 2014



TOP MESSAGE

Jリーグは「百年構想」を掲げています。プロサッカークラブはタイトルを目指すだけでなく、ホームタウンをスポーツで豊かにする役目を担っています。

ヴァンフォーレ甲府は山梨県全27市町村がホームタウンであり、「ホームタウンの生活に深く根ざした、地域に新しい喜びをもたらすクラブ」を理念に、活動をしています。

地域交流活動では、地域の病院や施設の訪問、サッカー教室、大学との提携、小学校や幼稚園、保育園の巡回、地域イベントへの参加、介護予防事業、エコ活動など…様々な活動を率先して行い、子どもたちの夢や希望、そして山梨県の更なる発展に貢献できるよう活動しております。こうした地域交流活動は年々増え、今では、チームのマスコットやアカデミーの活動も含めると年300回を超えるようになりました。Jリーグが毎年実施する「Jリーグ観戦者調査」のなかで「どうして観戦に来ましたか?」という質問に対して「チームが地域に貢献しているから」と答えた人はJ1・J2全チームの中で5年連続トップにもなりました。

またホームゲームでは、2週間に1回、地域の人たちがスタジアムに集まってチームを応援することによって一体感や郷土への愛着が生まれます。試合以外にも様々なイベントを展開し、来場者に楽しんでいただき、地域や家庭での会話がはずむようなコミュニティ作りができればと考えています。

Jクラブの価値とは何か。私は「地域に幸福をもたらす存在としての価値」ではないかと考えています。これからも地方都市の強みを活かした魅力ある個性的なクラブ作り、そして山梨の誇り、地域のシンボルとなるよう邁進し、ヴァンフォーレ甲府を地域の重要無形文化財にしたいと考えています。

株式会社
ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ
代表取締役会長

海野一将



VENTFORET OUTLINE

法人名	株式会社ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ
事業内容	①サッカークラブの運営 ②サッカー試合の開催、運営 ③その他クラブ運営に関する一切の業務 ④旅行業代理店
発足	1965年(甲府第一高OBを中心に甲府サッカークラブとして)
設立	1997年2月7日
資本金	3億6,700万円
株主	山HYBSグループ…9,000万円(24.5%) 山梨県…8,000万円(21.8%) 甲府市…4,000万円(10.9%) 韮崎市…2,000万円(5.4%) その他企業・団体…80企業 個人…267人



チーム名の由来

「VENT(風)」「FORET(林)」というフランス語の組み合わせで「風のように疾く、ときには林のように静かに…」で知られる戦国時代の武将、武田信玄の旗印「風林火山」に基づきます。



エンブレム

チームカラーの青を基調にデザイン。山梨の豊かな自然の象徴として県花「アジザクラ」を上部に配し、ヴァン(風)フォーレ(林)のチーム名の由来である武田信玄の家紋・武田菱と、山梨の特産品であるぶどうをイメージしたワインレッドで表現。中央の「VFK」は、ヴァンフォーレ甲府の略語であるとともに「Vital Fighting Knights(生き生きと戦う気品ある勇士たち)」を意味します。

ヴァンフォーレ甲府クラブマスコット

ヴァンくん

山梨特有の日本犬で、国の天然記念物でもある「甲斐犬」がモチーフ。みんなから親しみやすく、覚えやすい名前であること、サポーターのみなさんからの応募数が一番多かったこと、そして「ヴァンフォーレ甲府」の頭の部分を取って命名されました。



フォーレちゃん

ヴァンくんと同じ「甲斐犬」をモチーフにしており、ピアノが得意な女の子です。山梨の名物である、ぶどうの葉をイメージした前髪が特徴です。ヴァンくんと一緒にチームを盛り上げます。



概要

VENTFORET HISTORY



1965 (S40)

甲府第一高OBによる鶴城クラブを母体として、日本サッカーリーグ(JSL)を目指す甲府サッカークラブが結成。

1967 (S42)

甲府サッカークラブとして関東リーグ入りを果たす。初年度は8チーム中4位と健闘。

1972 (S47)

第1回日本リーグ(2部)に参戦する。読売SCなど10クラブが参戦。

1993 (H05)

Jリーグ誕生・日本リーグ入れ替え戦で日本電装に2-1で勝利しリーグ残留を決める。

2005 (H17)

J1・J2入れ替え戦で、柏レイソルに2連勝し**悲願のJ1昇格を決める**。ホームタウンを甲府市、韮崎市を中心とする全市町村に変更する。



2007 (H19)

Jリーグ・ディビジョン1で17位となりJ2降格となる。

2010 (H22)

Jリーグ・ディビジョン2で2位となり2度目のJ1昇格。

山梨県全市町村が、ヴァンフォーレ甲府のホームタウンです！

HOME TOWN

すべては、山梨の皆さま(ホームタウン)と共に。



4 ヴァンフォーレ八ヶ岳
【業務提携クラブ】



5 緑が丘サッカー学校



6 選手寮



7 キャメリアサッカー学校
【コーチ派遣】



8 小瀬サッカー学校



3 韮崎中央公園クラブハウス



2 韮崎市【コーチ派遣】



1 八田河川敷グラウンド
【アカデミー拠点】



1 八田サッカー学校



9 山梨市スクール



10 三ツ峠サッカー学校

11 富士吉田市【コーチ派遣】

佐藤秀樹	副務	甲府市出身
坂本武久	U-18・15GKコーチ	甲府市出身
白須周吾	アカデミーコーチ	甲府市出身
平井成仁	アカデミーコーチ	甲府市出身
保坂不二夫	アカデミーダイレクター	韮崎市出身
小澤亮介	U-12コーチ	韮崎市出身
大柴克友	U-15コーチ	北杜市出身

仲田建二	山梨学院大学コーチ <small>※派遣</small>	北杜市出身
堀井岳也	U-15コーチ	昭和町出身
山下大輝	U-18コーチ	甲斐市出身
鶴田好樹	主務	山梨市出身
小佐野一輝	U-18監督	富士吉田市出身
朝比奈茂	TOPアスレティックトレーナー	富士河口湖町出身



県内出身選手

MF 石原克哉
(韮崎市出身)

MF 若杉好輝
(山梨市出身)

MF 堀米勇輝
(甲府市出身)
※愛媛FCに期限付移籍(2014年)

ヴァンフォーレ甲府は、2005年7月よりホームタウン編成をこれまでの「山梨県甲府市、韮崎市を中心とする13市町村」から「山梨県甲府市、韮崎市を中心とする全市町村」に広域化しました。

ホームタウンである市町村の皆様にとって「おらが町のクラブ」として自信を持って誇れる存在となれるよう、さらなる絆を深め、いつまでも共に歩いていく決意です。

ヴァンフォーレ甲府ホームタウン全27市町村の皆様、共に戦い、共に喜びましょう！

クラブの歴史

<p>1995 (H07)</p> <p>チーム名を「ヴァンフォーレ甲府」に改称する。</p>	<p>1997 (H09)</p> <p>株式会社ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブを設立する。</p>	<p>1999 (H11)</p> <p>Jリーグ・ディビジョン2に参加するも最下位でシーズンを終了。</p>	<p>2000 (H12)</p> <p>19連敗を含む26試合未勝利を記録するなど、2年連続最下位に終わり12月に存続の危機に直面。</p>	<p>2001 (H13)</p> <p>1月主要株主のテコ入れで海野社長(現会長)らが会社再建に着手。</p>
<p>2011 (H23)</p> <p>J1定着を目指し、2度目のJ1へ挑むも、1年でのJ2降格となる。</p>	<p>2012 (H24)</p> <p>城福監督のもと、1年でのJ1復帰と24戦連続無敗でのJ2リーグ優勝を果たす。</p>		<p>2013 (H25)</p> <p>城福監督体制2年目。Jリーグ・ディビジョン1で15位となりJ1残留を勝ち取る。</p>	<p>2014 (H26)</p> <p>城福監督体制3年目。クラブ初の2年連続J1残留を目標に熾烈な残留争いを終盤まで演じる。</p>

ホームタウンサンクスデー

ホームゲームでは、試合ごとに市町村を割り振り、ホームタウンサンクスデーとして開催しております。

サンクスデー対象の試合では、住民の方をご招待したり、地域の伝統芸能をご披露していただく場を提供しています。ボールパーソン、フェアプレーフラッグ、エスコートキッズなど、試合に関わる運営スタッフやイベントには地元の子どもたちにご参加いただけます。また、場外ではPRブースの出店や試合のキックオフ直前に、特産品の贈呈セレモニーを行うなど、様々な方法で地域の魅力を伝えています。

エスコートキッズ

地元の園児や小学生が、選手と手をつないで入場します。キックオフ直前の緊迫したスタジアムの雰囲気を体感していただき、最後に記念撮影もします。



特産品の贈呈

キックオフ直前に両チームへ市町村の特産品を贈呈します。また、アウェイサポーターへも、特産品のプレゼントや観光パンフレットを配布してPRします。



フェアプレーフラッグ

地元の小学生が、フェアプレーの大切さをアピールするために、「フェアプレーフラッグ」を掲げ、試合前に入場します。



PRブース

場外のヴァンフォーレパークにブースを出店し、地元の特産品を販売したり、PRを行います。



ボールパーソン

地元の中学生がプロの試合を間近で見ながら、スムーズな試合運営のお手伝いをします。



応援パフォーマンス

大勢のサポーターの前で、古くから伝わる郷土の伝統芸能やダンスなど幅広い応援パフォーマンスが披露されます。



ご当地マスコット来場

地元をPRするマスコットが来場し、多くの来場者へPRするとともに、試合会場を盛り上げています。



特産品サンプリング

ビジターサポーターを対象に各ホームタウンの特産品などをプレゼントし、再び山梨県に観光を来てもらえるようにPRを行います。



試合会場では毎試合
全市町村旗を掲揚しています。

VARIOUS SUPPORT

様々なサポート…



甲府市役所案内板



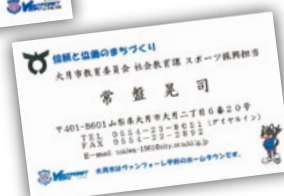
韮崎駅前



韮崎駅前に掲げられた懸垂幕



市町村の名刺に
ヴァンくんとクラブを
応援しているという
メッセージを印字



甲府市役所でのパブリックビューイング

地域交流活動



実育山梨

「ヴァンタス実育山梨」は、ヴァンフォーレ甲府が取り組む食育・体育・知育・徳育の活動を総称して名付けたプログラムです。

この活動は、ヴァンフォーレ甲府オフィシャルスポンサー企業や各ホームタウンとの間で教育的な観点を意識して展開するものであり、地域や家族の絆づくり、また、実りある人を育み「つよいきる」子どもを育て、「やさしくらす」ことのできる山梨県の地域活性化に寄与することを目的として活動しております。

小学校巡回スポーツ教室

「サッカーの楽しさ」や「サッカーによる教育的側面」などを十分に意識し、小学校の体育の授業を対象とした巡回スポーツ教室です。

社会貢献活動の一環としてヴァンフォーレ甲府の専属コーチが小学校の授業に参加しています。児童にスポーツの楽しさや生涯にわたってスポーツを実践する素地を養うとともに、スポーツを通じて「思いやり、協調、尊重」など教育的側面から実施することを目的としています。



2014年 巡回校一覧

No.	学校名	人数	No.	学校名	人数	No.	学校名	人数
1	白根野小学校(南アルプス市)	39	15	谷村第一小学校(都留市)	222	29	猿橋小学校(大月市)	341
2	境川小学校(笛吹市)	126	16	羽黒小学校(甲府市)	70	30	猿橋小学校(大月市)	216
3	石和南小学校(笛吹市)	96	17	鳥沢小学校(大月市)	18	31	竜王小学校(甲斐市)	213
4	甲斐小学校(甲府市)	60	18	境川小学校(笛吹市)	82	32	竜王小学校(甲斐市)	90
5	御坂東小学校(笛吹市)	28	19	谷村第一小学校(都留市)	212	33	禾生第一小学校(都留市)	251
6	北新小学校(甲府市)	35	20	豊小学校(南アルプス市)	43	34	若草南小学校(南アルプス市)	106
7	西桂小学校(西桂町)	196	21	竜王西小学校(甲斐市)	323	35	敷島北小学校(甲斐市)	128
8	山梨小学校(山梨市)	260	22	白根源小学校(南アルプス市)	135	36	敷島北小学校(甲斐市)	73
9	三富小学校(山梨市)	38	23	竜王西小学校(甲斐市)	0	37	中道北小学校(甲府市)	90
10	落合小学校(南アルプス市)	113	24	牧丘第一小学校(山梨市)	43	38	中道北小学校(甲府市)	79
11	御坂西小学校(笛吹市)	77	25	山城小学校(甲府市)	200	39	上野原小学校(上野原市)	154
12	一宮西小学校(笛吹市)	52	26	大田小学校(甲府市)	104	40	竜王東小学校(甲斐市)	137
13	境川小学校(笛吹市)	21	27	上野原小学校(上野原市)	99	41	竜王東小学校(甲斐市)	
14	若草小学校(南アルプス市)	87	28	上野原小学校(上野原市)	88			
								全41回 合計4,745人

介護予防事業

地域の人たちが、介護を必要としない健康なお年寄りになっていただくため、各会場（※人工芝を本年度より使用）で運動し、健康づくりや仲間づくりを推進すべく、2007年度から「ヴァンフォーレ甲府シニアわくわく健康運動教室」と題し、ボールを使った運動を中心に、様々なプログラムに取り組んでいます。

また、各自治体からも協力をいただき、クラブと自治体（ホームタウン）が一体となって、地域住民の生活に新しい喜びをもたらすことができるよう取り組んでいます。



2014年 会場一覧

会場	実施日	会場	実施日
緑が丘野球場 甲府市(2007年~)	02月05日	島上条公園多目的コート 甲斐市(2009年~)	10月15日
	02月12日		10月22日
	02月19日		10月29日
押原公園グラウンド 昭和町(2007年~)	06月25日	山梨大医学部グラウンド 中央市(2010年~)	11月05日
	07月02日		11月12日
石和清流公園芝生広場 笛吹市(2008年~)	09月19日		10月28日
	09月26日		11月04日
	10月03日		11月11日
三ツ峠フットサルコート 西桂町(2014年~)	10月10日		11月18日
	10月17日		11月25日
	10月03日		
	10月10日		
	10月17日		
	10月24日		
	10月31日		

ヴァンタスフェスティバル

ヴァンタスフェスティバルのヴァンタスとはヴァンフォーレ甲府として積極的に取り組んできた食育推進活動に体育・徳育・知育を含めたプログラムです。

このフェスティバルではサッカーだけでなく、「身近な田舎 山梨」の特色を生かした「自然体験」、「農業体験」を経験していただき、色々な感性を養ってもらいたいという思いもあります。

またサッカーを通して他県の選手との交流、サッカー仲間を全国各地に広めてほしいという狙いもあります。



ヴァンくん体操

クラブマスコット・ヴァンくんが地域の幼稚園・保育園を巡回しています。「ヴァンくん体操」は地域の専門指導者が子どもの体の発育・発達を促すために考案した体操です。ヴァンくんと一緒に「ヴァンくん体操」を踊ることで、自然と楽しく体を動かし、子どもたちの成長の一助とします。2012年からは新たに紙芝居を作成、子どもたちと絵を通じてコミュニケーションを取っています。



選手がホームタウンの小学校を訪問

トップチームの選手がホームタウンの小学校を訪問し、自身の経験談を伝えながら児童とふれあうことで、子どもたちの夢を育み、健全育成に寄与することを目的とした活動です。



2014年 訪問校一覧

No.	学校名	人数	No.	学校名	人数
1	八田小学校(南アルプス市)	71	8	穂坂小学校(韮崎市)	45
2	甘利小学校(韮崎市)	84	9	韮崎北東小学校(韮崎市)	85
3	若草南小学校(南アルプス市)	62	10	北新小学校(甲府市)	43
4	白根源小学校(南アルプス市)	51	11	甲運小学校(甲府市)	61
5	白根百田小学校(南アルプス市)	50	全11回 合計650人		
6	中道北小学校(甲府市)	60			
7	韮崎北西小学校(韮崎市)	38			

支援学校訪問

知的障害や肢体不自由など、ハンデキャップを背負った子どもたちと交流会を開き、体を動かすことの楽しさを伝えます。また、交流会の一部を選手自身が企画・運営し子どもたちとふれあう時間を設けています。



病院訪問

病気で入院している子どもたちに少しでも元気や勇気を与えられるよう、地域の病院を訪問し、交流会を開いています。交流会は、プレイルームで開き、選手への質問コーナーをつくらせたり、選手がボールリフティングを披露します。プレイルームへ出てこられない子どもたちのためにも、マスコットや選手が直接病室を回り、ヴァンフォーレグッズなどをプレゼントして交流を深めています。



お絵かきコンテスト

生活協同組合パルシステム山梨との共催で、「ヴァンフォーレスポーツお絵かきコンテスト」を実施しています。

小学生以下を対象に、サッカーに限らずスポーツを題材に絵をかいてもらい、2014年度は、1,000通の作品が集まり、ホームゲームで展示しました。



ヴァンフォーレふれあいカップ

精神疾患及び知的障がい有する方々のフットサル大会です。スポーツ振興と保健福祉の普及・啓蒙を図り、社会参加を促進すると共に、山梨県において障がい者フットサル大会を定着させることを目的に開催しています。





STADIUM

スタジアムで生まれる感動。



さまざまなイベントを通じて子どもから



ヴァンフォーレ



マスコットショー

ヴァンくん&フォーレちゃんによる多彩なパフォーマンスを披露しています。対戦相手のマスコットや地域のご当地キャラクターとの夢のコラボレーションもあり子どもからお年寄りまで楽しんでいただけます。ぜひ、一度マスコットショーを見にスタジアムに足を運んでください。



キッズチャレンジマッチ

未来のJリーガーのために、試合をする直前のピッチを開放して、ホームタウンの子どもたちを対象に行っています。プロ顔負けのスーパープレーも飛び出し大いに盛り上がります。今年は14試合28チーム約500人のキッズが憧れのピッチの上で思いっきりボールを追いかけてました。



AED救護ボランティアスタッフ

安心で安全なスタジアム運営を目的に、クラブ独自の取り組みとして、各スタンドにAEDを所持した救護ボランティアスタッフを配置しています。この取り組みに対して、甲府地区消防本部から感謝状をいただきました。



甲府地区消防本部より感謝状

キャンペーン活動への協力

社会貢献活動をされる各種団体の啓発キャンペーンに協力をさせていただいております。試合前やハーフタイムの時間を利用して、啓発パネルで会場を周回したり、大型映像装置を利用して告知・啓発の協力をしています。



主な啓発活動	エイズ予防啓発運動
薬物乱用防止啓発運動	県警指名手配被疑者捜査強化月間告知協力
脳卒中防止啓発	山梨県赤十字血液センター献血啓発運動
交通事故防止県民運動	人権擁護啓発運動
赤い羽根共同募金	県警振り込め詐欺防止キャンペーン

義援金活動

災害などで被災された「スポーツの力で繋がった仲間」を支援するためにスタジアムに集まった方々に義援金募金活動などを行なっています。



お年寄りまで笑顔が溢れるスタジアム!



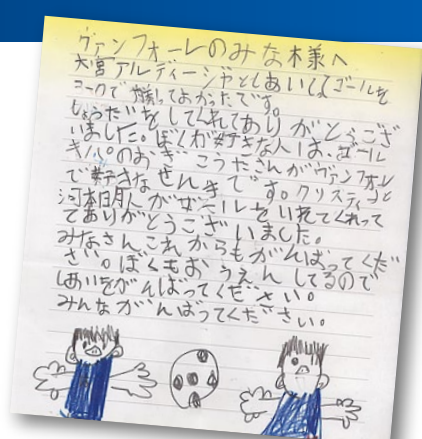
パーク

焼きそばやたこ焼きなどの定番メニューをはじめ、ここでしか味わえないスタジアムグルメ、バラエティー豊かなグッズ販売、選手サイン会、そして様々なパフォーマンスによるミニステージなど楽しいイベントが盛り沢山。試合だけでなく、家族、仲間と一緒に楽しめる空間です。



選手会シート

ヴァンフォーレ甲府選手会では、ホームゲーム全試合の指定席を購入し地元の子供養護施設や福祉施設の皆様をご招待しています。ご招待した施設の職員の方や子どもたちから、たくさんの応援メッセージや絵をいただきました。



サポーターズスタッフ

ヴァンフォーレ甲府のホームゲーム運営をサポートいただいているボランティアの方々には、チケットもぎりやイベントサポートなどを行っていただいています。登録数は約160名、1試合80~100名程の方に、支えていただいています。このほか、試合記録員、大型ビジョン操作補助、イベントサポート、会報発送など様々なお手伝いをいただいています。



山梨県サッカー協会、甲府市役所サッカー部

スタジアムピッチ看板はすべて、山梨県サッカー協会、甲府市役所サッカー部の方が設営、撤収をしてくださっています。



スタジアム署名

「フットボール専用スタジアム」の建設に向けて、ホームゲーム時などに署名運動を行い10万人近い署名が集まりました。山梨県にさらなる「感動」を生む空間が建設されるように取り組んでいきます。



精神疾患を有する方、知的障害を持った方

精神疾患を有する方々や知的障がいを持った方々の社会参加の機会として、試合前日の設営準備をサポートしていただいています。こうした活動が社会参加の一助になればと考えています。



環境活動

エコスタジアムプロジェクト 日本一のエコスタジアムへ!!

ヴァンフォーレ甲府とNPO法人スペースふうおよび県内支援企業が協力して「エコスタジアムプロジェクト」を2004年より実施しています。スタジアムでは紙コップを廃止し、すべてリユースカップを導入しました。飲料購入時に100円上乗せして支払い、返却所で100円返金される「デポジット方式」を取り入れ、CO2削減に努めています。また、2006年に「エコステーション」を設置しゴミの分別回収に取り組み、2007年からは一部リユース食器を導入しました。このほか、グリーン電力を活用した試合を企画するなど日本一のエコスタジアムを目指しています。

環境意識の向上、地球温暖化防止のために多くの方の理解と協力を得て様々な取り組みを実施しています。



試合会場でのエコステーション活動



エコバスでの太陽光発電の体験



毎試合CO2削減量をビジョンで報告



JFA MODEL FA

日本サッカー協会「モデルFA」

ヴァンフォーレ甲府では山梨県サッカー協会(YFA)と日本サッカー協会(JFA)の協働を図り、山梨県内における新たな育成システムの確立に努めています。

JFAユースディベロップメント体制の「モデルFA」とは？

日本サッカー協会(JFA)・Jリーグ・各地域協会(FA)との指導体制の共有化を図ることが実現でき、日本サッカー協会が掲げる「JAPAN'S WAY」の実現に向けオール・ジャパンの体制を構築できる可能性に繋がる取り組み。

トレセン活動・指導者養成

「日本サッカーの強化、発展のため、将来日本代表選手となる優秀な素材を発掘し、良い環境、良い指導を与えること」を目的に始まったトレセン活動。山梨県においては、保坂不二夫アカデミーディレクターが山梨県ユースディレクター及び、JFAインストラクター(関東サブディレクター)に就任、その他にも各年代にアカデミーコーチを派遣し更なる発展を目指し活動しています。



L&Gハッピーサッカー教室

L&Gはレディース&ガールズの略称、山梨県内の女子(女性)のスポーツの普及、サッカーの普及を目指し、フェスティバルを開催しています。



キッズサッカーフェスティバル

山梨県内6地域で開催しています。各地域の園児(年少)～小学校3年生の子どもたちを対象にしたサッカー教室です。サッカー経験を通してスポーツの楽しさを伝えるとともに、仲間づくりや子どもたちのコミュニケーション育成の場として各会場で楽しいフェスティバルが開催されています。



親子スポーツの学び舎

山梨県内、様々な地域で開催しております。親子で気軽に参加できるスポーツ教室です。親子で一緒に体を動かして、楽しくコミュニケーションをとれるようなメニューを提供しています。また、保護者を対象に、管理栄養士を招いて「食育」をテーマとした講習会も開いています。



キッズ巡回サッカー教室

山梨県内の幼稚園・保育園を巡回してサッカー教室を行っています。サッカーを入り口にして、子どもたちが様々なスポーツに取り組めるようなきっかけづくりをしています。体を動かすことの楽しさや爽快感を伝え、積極的に外で体を動かして遊べるような楽しい時間を提供しています。年間約100園を巡回しています。



サッカーを通じて豊かなスポーツ文化の創造



アカデミーフェスティバル

他クラブのスクール生を山梨県に招き、ヴァンフォーレ甲府スクール生と交流を行います。サッカーだけではなく農業体験なども行い、日常の食卓に並んでいるものがどうやって作られているのかを学び「食の大切さ」を学びます。



スクール交流戦

山梨県内の活動に留まらず、県外のJクラブを中心に交流戦を行っています。この活動を通じて県内外にサッカー仲間を増やし、コミュニケーション能力の向上も促す目的もあります。



山梨エンジョイスポーツクリニック

山梨をホームタウンとするスポーツクラブ(ヴァンフォーレ甲府、クリーンファイターズ)が共同して取り組むスポーツ振興活動です。

山梨県の子どもたちに対し競技の枠を越えて様々なスポーツを経験してもらい、スポーツ本来が持ち合わせている楽しさや素晴らしさを伝えることで、山梨県のスポーツ文化の普及に努めます。

子どもたちがスポーツを通して、自主性や協調性を醸成することによって、「青少年の健全育成」や「健康で豊かな生活の実現」の一助としたいと考えております。



スクールキャンプ

親元を離れ、仲間とともに自然の中で共同生活をする中で、子どもたちの自立心、自主性、協調性等の醸成を促すことを目的とし開催しております。

自然に触れ合う体験や、ものづくり体験、自炊体験などを通して、子どもたちが自らの頭で考え、判断し、行動し経験から直接学ぶことができるような時間を大切にしています。



放課後スポーツ教室

子どもを取り巻く環境の変化や、親の共働きによる家庭環境の変化等により、小学生が、放課後、安全に安心して遊び、学ぶ場所の確保が問題となっています。そこで、ホームタウンの教育委員会から依頼を受け、ヴァンフォーレ甲府コーチによる放課後スポーツ教室の開催に協力しております。



2014放課後教室
(上野原市・南アルプス市)

No.	イベント名
1	南アルプス市放課後教室
2	上野原市放課後教室
3	南アルプス市放課後教室
4	南アルプス市放課後教室
5	南アルプス市放課後教室
6	南アルプス市放課後教室
7	南アルプス市放課後教室
8	上野原市放課後教室
9	上野原市放課後教室

BUSINESS ALLIANCE

地域との関わり



富士中央公園陸上競技場・芝生広場

2013年10月に富士中央公園クラブハウス及び芝生広場改修事業が完成しました。この施設は、富士市及び山梨県、甲府市、日本スポーツ振興センターなど多くの皆様のご支援・ご協力で、ヴァンフォーレ甲府が継続的かつ安定的にJ1のステージに定着できるよう、優先的に使用可能な練習施設として整備していただいたものです。



地元大学との業務提携

山梨学院大学

2009年2月、ヴァンフォーレ甲府と山梨学院大学は、相互の発展および地域社会貢献活動を目的に業務提携をしました。サッカー競技者および指導者の育成をはじめ、食育、教育、環境(エコ)等の文化・社会的な活動にも取り組んでいます。

また、2013年より弊クラブ社員をスポーツビジネスの授業の講師として派遣しています。



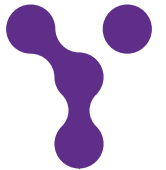
研修の一環として山梨学院大学長倉ゼミの学生によってキックターゲットの準備、運営、撤収を行っていただいています。さらに、一般学生には入場口のスタッフとしてご協力いただいております。



山梨大学

山梨大学とは2009年11月、医学部グラウンドを使い、スポーツ振興と地域貢献を図る旨の覚書を結びました。

ヴァンフォーレ甲府がグラウンドを芝生化し、グラウンド管理棟を建て大学側に寄贈。これを受け、トップチームの練習場として使用しています。



アジア諸国との交流

アジア諸国において、マーケットの拡大とチーム強化・育成を目指した取り組みとしてインドネシア代表選手を獲得。山梨県と協力し「やまなしの魅力」を発信することで、アジア諸国からの旅行客の増加、アカデミー選手のホームステイ交流などを通じ教育・文化面でも国際的な感覚を養うことを目的に活動しています。



VENTFORET FUTURE

ヴァンフォーレ甲府の未来



地域で育てる子どもたち

ヴァンフォーレ甲府のアカデミー(育成組織)は、普及部門として園児(年中・年長)、小学1~6年生によるサッカースクール、育成部門として小学生によるU-12チーム、中学生によるU-15チーム、高校生によるU-18チームで構成されます。各カテゴリーにおいて、子どもの成長過程に合った指導を行い、トップチームを頂点に見据えた、一貫指導体制を敷いています。さらには、ここ山梨から世界で活躍する選手を輩出できるように努めています。

八田河川敷グラウンド・クラブハウス

南アルプス市にあるU-18・U-15・U-12・サッカースクールが使用しているグラウンド。照明施設・ネット完備の一面人工芝グラウンドで、2008年春に完成しました。



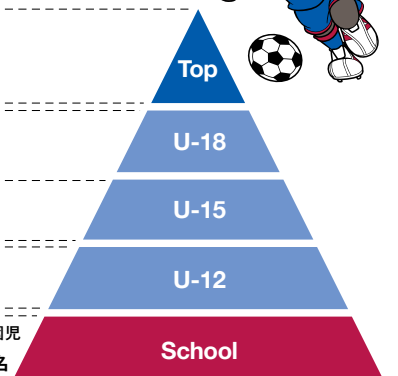
Jリーガー
29名

高校生
30名

中学生
54名

小学生
44名

小学生&園児
408名



U-18



U-15



U-14



U-13



U-12



U-11



U-10



八ヶ岳 U-15



八ヶ岳 U-12



2014年成績

- U-18 山梨県ユースリーグU-18 1部 優勝
- U-18 日本クラブユースサッカー選手権 全国ベスト16
- U-18 Jユースカップ 全国ベスト16
- U-15 日韓クラブユースサッカー選手権 全日本大会 優勝
- U-15 第2回高野宮杯全日本ユースサッカー選手権大会 優勝
- U-15 関東ユースサッカーリーグ2部 11位
- U-12 ジュニアサッカーワールドチャレンジ2014 全国大会出場
- U-12 第38回全日本少年サッカー大会 全国大会出場
- U-12 LEGA FUTURO(関東リーグ) 1部リーグ 暫定5位



ヴァンフォーレ甲府サッカースクール

KITO

毎日仰ぎ見る富士山をもっと美しく!

キトーの社会貢献活動

富士山は山梨の、そして日本のすばらしい宝物です。毎日仰ぎ見る富士山はいつまでも美しいままであってほしい、また富士山が育んできた水と緑と命をまもり、心の故郷としての美しい富士山を後世に残したいという想いから、キトーは、今年も富士山の清掃活動を実施しました。

社会貢献活動に関するキトーの考え方

キトーは“企業活動ができることを、地域社会に感謝する”との想いから、様々な社会貢献活動に取り組んでいます。

活動報告



富士山クラブのご協力のもと、今年9月20日(土)及び10月4日(土)の2回にわたり清掃活動を実施しました。年齢、職場に関係なく幅広い社員が参加し、「美しい富士山を自分たちの力で守りたい」との声が聞かれました。今年回収した廃棄物の総量は2.5t以上、去年の約3倍という結果になりました。

キトーは、障がい者雇用優良事業所として山梨県知事表彰を授与

2014年9月12日、キトーは障がい者が働きやすい職場作りに取り組んでいる企業として、山梨県知事から表彰を受けました。2011年から5年計画で取り組み、工場施設内のバリアフリーほか様々な職場環境改善を計画的に進めた結果、障がい者雇用率は5.65%と、県内企業の約3倍の水準に至りました。

KITO

株式会社キトー 本社工場

〒409-3853

山梨県中巨摩郡昭和町築地新居2000

TEL.055-275-7521

URL.<http://kito.com/jp>

がんばれ! ヴァンフォーレ甲府

私たちキトーは、『地域社会に貢献する』という同じ理念を持つ
ヴァンフォーレ甲府を応援しています。

2014 VENTFORET KOFU OFFICIAL SPONSORS

ユニフォームスポンサー



東京エレクトロン山梨



練習着スポンサー



東京農業大学

地域交流ウェアスポンサー



サプライヤー



オフィシャルチケッティング
パートナー



ビジョン
スポンサー



オフィシャルグッズ
パートナー



パルシステムロード
スポンサー



コミュニケーション
パートナー

NTTドコモ 山梨支店

ベンチバナー
スポンサー

ダイタ
山梨中央銀行

ピッチ看板スポンサー

浅川熱処理
アシストエンジニアリング
アドブレン社
印傳屋 上原勇七
ABC
エステイケー
オキノ
甲斐日産自動車
キトー
金精軒製菓
グローバルハウス
くるがねや
コイケ
光彩工芸

甲州リハビリテーション病院
甲府キндаイサービス
甲府警備保障
甲府商工会議所
甲府信用金庫
甲府ビルサービス
甲府ワインポート
KOKUSAI-GROUP
坂本建運
サニカ
サンニチ印刷
三和リース
JAグループ山梨
JA梨北

シズオクト
清水建設
清水工業
生活協同組合パルシステム山梨
セコム山梨
セブンイレブン・ジャパン
タンザワ
帝京科学大学
テレビ山梨
東京セキスイハイム山梨支店
トップホームズ
内藤ハウス
日医工山梨グループ
日本軽金属

日本ネットワークサービス
日本連合警備
ネオシステム
ネットヨタ甲斐
早野組
富国生命保険相互会社甲府支社
富士観光開発
富士屋ホテル
文理学院
ベルクラシック
ホテル鐘山苑
ホンダカーズ山梨
マルアイ
メモワール

ハケ岳リゾートアウトレット
ヤマト運輸
山梨学院大学
山梨交通グループ
山梨信用金庫
山梨中央銀行
山梨日日新聞社
山梨文化会館
山梨放送
リコージャパン
YBST&L
YSKe-com

砂場シートスポンサー

天鳥
光彩工芸

三栴建設
Loopo

担架スポンサー

大丸金属
日医工山梨グループ

応援定期預金 スポンサー

甲府信用金庫

バックスタンドバナーズスポンサー

クサリのサンロード
西東京予備校

明光義塾
メディアブレイン

フェンス横断幕スポンサー

アーバングリーン八田
アップル車検
アドヴォネクス
アビタ
アマノ樹工
アルプス
アルプスワイン
イオンモール甲府昭和
今井整形外科医院
ウイングファット
ウォーターダイレクト
英雅堂グループ
エクステリア中川
L.O.D.クリエーション
エレベーターコミュニケーションズ
エンドレスハウザー山梨
王子製紙
オオキ
角市
桂精機製作所

キッツ
旭陽電気
黄川整形外科病院
くつま整形外科医院
クレパースタジオ
K-ばっか!
ケイビワイ
源泉湯燈屋
甲州勝沼ぶどうの丘
甲州ほうとう小作
甲府エクラ
甲陽建機リース
KONAYA HOTEL
五味新聞店(甲府)
米福
近藤モーターズ
佐藤渡辺
サンキムラヤ
サントリービア&スピリッツ
サンフジ企画

幸せの丘ありあす
JAふえぶき
JAフルーツ山梨
昭和土地
積水ハウス 山梨支店
センチス21
ソネット
武田広告社
中央葡萄酒
都留信用組合
鶴田電気
デリシャス通り
東京ガス山梨
トヨタレンタリース山梨
トラビスジャパン
内藤家具インテリア工業
中島鶏卵市場
肉の岩野
西鉄旅行
日建

日産山梨会
ニッセー
日本公認会計士協会山梨県会
日本製紙
日本通運山梨支店
ニュースコム
藤崎本町運送
登り坂石油
パイの家エムワン
疾測量
東住機器販売
富士急行
藤二誠
芙蓉建設
MAST山梨積和会
マルモ
ミサワホーム甲信
ミヨシグループ
望月クリニック
やきまる

山交百貨店
やま七
山梨CATV
山梨ガーデン
山梨貨物自動車
山梨ジャパンパトロール警備
山梨スキ販売
山梨ダイハツ販売
山梨中央広告社
山梨トヨタ自動車
山梨トヨペット
ユウシステム
ユニフルーティージャパン
湯村自動車学校
ヨコハマタイヤジャパン山梨カンパニー
竜王新聞センター-Okada
ワイ・シー・シー
ワインクラブ

メインスタンドバナー スポンサー

勝沼醸造
協和エクスコ
So-net
武田広告社
ナカミ建設
宮坂醸造

ベンチ前看板スポンサー

弦間医院
こここクリニックこども小児科
文理学院

ボール台スポンサー

あとべ心のクリニック

ボールパーソン ビブススポンサー

タカギ

サポーティングスタッフ ビブススポンサー

ラボ・テック

その他の スポンサー

華風
空海
ココフーズ
スポーツデポ
日清オイリオグループ
Pier's
富士野屋亭
山梨県交通安全協会
山梨県法人会連合会

サポートカンパニー

アーク甲府店
アウゲン田辺眼科
小川歯科医院
カシマ製作所
クリーニングすわん
甲府ビルサービス
小松電工
シルクふれんどりい
スブランドホテル内藤

積翠寺温泉要害
ゼロ・ディービー
美容室ZELE
ブルーアース
古屋法律会計事務所
ホテル神の湯温泉
丸十山梨製パン
薬石の湯 温泉
湯めみの湯

第4の審判 ベンチバナーズスポンサー

いちやまマート

担架隊ビブススポンサー

笛吹中央病院

カート広告スポンサー

スブランドホテル内藤

